

一日研の報告

期日 3月30日

場所 サンワーク総社

参加者 O、MU、CH、YO、AR、HO、WA、KA、AK、HA

<内容>

近況報告

戸田学級映像分析 (CH)

運営委員会

学習集団づくり 資料 他 (O)

年間計画表 資料 (MU)

自画像 版画 (YO)

「雀の子」模擬授業 (HA、O)

近況報告では、O先生の、相手から引き出すトークから、今回の内容につながる材料がたくさん出てきました。改めて内にあるものを声に出すことは大事だなと思いました。



今回の戸田学級の映像は、聴く構えや聴いたら返す(反応)といった、学習集団づくりの根幹に関わるところの、貴重な場面でした。相手を嫌にさせないしつこさとできたらすかさず褒める。そして先生がアクティブに動いて身振り手振りで表現する。また戸田先生の語り方、声のメリハリ。参考になることの多い、5分間の映像でした。

そこには、自分の考え方を子どもたちに浸透させていく上で、教材の内容をセットにしておくこと、そして映像なり記録なりで点検することが大事だと私は思いました。

学習集団づくりの資料とセットリストについては、6日土曜日の一日研までにじっくり読み込んで確認していこうと思います。今年自分は何を課題において取り組むのか、あと1週間考えていきましょう！

「雀の子」の模擬授業では、音読から入り、分からない言葉の確認、絵でイメージをつくって、対立を組む、という一連の流れはある程度できたものの、いざ内容に入っていくと、どうしようかと困る部分がたくさんあり、勉強になりました。発言と発言の違いを明確にしたり、その違いから対立を組んだり、深追いしないように問題をおいたり、その時その時に応じて、参加者の反応から授業を組み立てていくことの難しさを痛感しました。路頭に迷った時にはどこに戻ればいいのか、ということ意識しながら、もう一度改めて今日の問題点を整理し直して授業に臨みたいと思います。



YO 先生、版画の作品、ありがとうございました。集中して取り組んでいる様子が作品から伝わってきます。私も含めて、来年度は国語だけでなく、表現教科も点検して参りましょう。HA